

4 1	5 4	肥料(コーティング)展示 及び 施肥量(濃度)と水分の関係調査	宮田村	田中 さん 太田 さん 施 肥 協	標準(1B主体)、ロング基肥50、70、90kg/10a、ロング+有機に1回水分量、多・普通を組み合わせ	コーティング50、70kgは生育・収量ともに優れ、103-126%増収した。今後は使用する有機素材特性等を考慮すると、基肥にコーティング30-40kgをベースに他を組み合わせる方向が良い。その場合の灌水は普通灌水で良。	
4 2	5 4	コーティング肥料と蒸気消毒の関連調査	上伊那管内	6 戸 チッソアサヒKK	消毒前施肥によるタイプ別溶出量 収穫後の溶出残量分析。	ロングは270日タイプ以上でない蒸気消毒による溶出が多く前施肥不可。期間中の溶出は60-90%。	
4 3	5 4	2年作型の経済性調査	南箕輪村	清花園(加藤さん) S P	2年切作型の1年目、2年目の経済性。定植1月20日、切花53/6~54/12、越年温度、変温最低6-8℃、品種・希望・ロメオ	収量 1年目 希望 9.5本/株、ロメオ9.6本/株 2年目 " 11.2 " " 15.4 " 重油 18.9kl/10a。この作型の導入は良。	
4 4	5 4	ドレーンベット利用地中熱交換による省エネルギー試験。	南箕輪村	清花園、信大、S P 他、	熱交換区22℃で地下蓄熱、無加温標準(地温15℃に地中暖房)で地温、水分等比較検討。	地温は熱交換区の高温場所は地中加温と同等、平均では1-2℃低く無加温と同等か、晴天日には1-2℃高くなる。生育は標準、無加温より優れる。省エネ効果は現況のメクラブロックで1日1棟1500円内外となる。ブロックの改善により、効果増大と思われる。	
4 5	5 4	葉先枯、原因究明(葉、土壌分析)	伊那、南箕輪村	南信ハウス伊那地区、農事試	多量要素を 葉、土壌分析	明らかな相関 多量要素間で認められない。	
4 6	5 5	幼苗期と成株時の土壌水分調査	南箕輪村	清花園(加藤さん) 西部開発	1年生(定植直後から)と2年生(2年切2年目)について、5cmと15cm下をテンションメーターで調査	表層5cmの水分は群落の大小に変わりなく変動する、15cm下の水分は2年生では連動して変動するが、1年生では定植2ヶ月(〜4ヶ月)後から変動を始めるが以後も2年生より変動は少ない(上層との水分差が大きい)。幼苗期は上層と下層の水分拡差がしやすい(下部が過湿になりやすい)ので、1回の水分量等に注意する必要がある。	
4 7	5 5	鮮度保持に関する調査試験	宮田村	伊南NK、経済連 S P	エチレン吸着剤「エースパック」、花持ち増進剤 クリザールホワイト、フレッシュキープ14h、3h、1hの組み合わせ	「エースパック」の効果が少ない。フレッシュキープ14h、クリザール14h、3hは0.5-1.0日延命する。	
4 8	5 5	立枯病(フザリウム)に対する消毒薬剤・方法試験	南箕輪村	清花園(加藤さん)	バスアミド20kg、バスアミド40kg、バスアミド40+蒸気消毒、臭化メチル40kg	バスアミド+蒸気消毒が立枯数少なく、生産性高い、蒸気区は生育速度早い。臭化メチルは葉害少発生。	
4 9	5 5	品種調査	南箕輪村	清花園	ロイヤレット、ユキ、ホビー、マダラミニスター、アラビア、チリーブシルバリー、スカーレット、ミニクイン、セリスロイヤレット、ローニヤ、ミニトップ、ルーベン、イクナー、オーキット、カリプソ、レネゲイド、クレオパトラ、フィオナ、ナディア、KL400、マタドール、ロマンザ	調査未完	
5 0	5 5	栽培改善アンケート調査	伊南	南信ハウス組合 駒ヶ根地区	経営技術の自己評価で経営の記帳、分析、栽培の高温障害対策、土壌水分管理、病害虫防除の農薬、土壌消毒、販売の市場動向について不足。作型調査、品種、支立型別、4・5月植、2回ピンチ、1回ピンチ作型の増加、1・2月植の減少スプレーの増加 施肥関係実態、使用肥料、施肥体系について(略)		
5 1	5 6	改良ドレーンベット地中熱交換施設の地気温調査	南箕輪村	清花園(堀さん)	サーミスタによる空中、地中、外気温調査。	二軸2層カーテン、内張り西北面、ポリ+ポリシャイン、他ポリ、外張りビニール下で、外温-8~-10℃の時、最低室温8~10℃、最低地温13~15℃を無加温で確保でき、送風口からの遠近(45m)による地温差2℃以内。	
5 2	5 6	挿穂の乾燥程度と発根剤の種類・濃度・処理方法と発根の関係、試験	宮田村	木下 さん 宮田村	穂の乾燥程度、生・1・2・3段階、オキシベロン0.5%粉、米国製(伊久間弘道氏)20%倍スプレー、瞬間浸漬、オキシベロン0.4%液、2・4・6倍、スプレー、瞬間浸漬の組み合わせ	穂が生の場合、オキシベロン2倍液スプレー、瞬間浸漬効果高い 穂が乾燥の場合、オキシベロン4倍、6倍の瞬間浸漬、米国製20倍スプレーの効果高い。	
5 3	5 6	塩基バランス指標設定試験	南箕輪村	清花園(加藤さん) 施肥協	諏訪優良事例並 3塩基合計me Cao75%、Mgo20%、K2o5%、神奈川平塚並、65%、20%、15%、中間の出発で比較、 硅酸カリも比較。	春先(冬期)は神奈川並濃度、夏期は諏訪事例並濃度のものが生育良。濃度の加減がなければ中間出発が1-3月植では良い。硫酸加里による調整で良、硅酸加里は劣る。	
5 4	5 6	地下灌水方式による栽培試験	宮田村	太田 さん	ネット状パイプ、塩ビパイプをドレンチ埋設、ロング、液肥でN施用量(45、60、75kg/10a)を組み合わせ検討。	慣行栽培より、地下灌水+ロングN45~60kgがボリューム、花首の太さのバラツキがなく良好根量も多く、立ち枯れ率も少ない。夏の灌水も7-10日に一回で可。	・連年作付の場合の体系検討。